ジョンF. ケネディ図書館／博物館へようこそ。

当館は、アメリカ合衆国第35代大統領ジョンF. ケネディを、国として正式に記念する建物です。I.M.ペイ(I.M. Pei)の設計により世界各国3,600万人の個人的な寄付を得て建造され、1979年10月20日に献呈された当ケネディ図書館は、合衆国内10ヶ所に所在する大統領記念図書館の一つとして、全国文書記録(National Archives and Records Administration)が管理しています。ニューイングランド(米国北東部6州)に所在する大統領記念図書館は当館のみです。

ジョンF. ケネディについて、でき得る限りケネディ自身の言葉を使って説明し、ご来館の皆様に1960年代初期の世界とケネディ時代のホワイトハウスを実体験していただくように展示してあります。ジャクリーン・ケネディ・オナシスより歴史的な物品の寄贈を受けた後に、ジャクリーンの大統領婦人としての役割に関する展示内容を拡張しました。それ以降ケネディ図書館は展示内容を定期的に変え、ご来館の皆様にジョンF. ケネディの一生とその時代をより深く理解していただけるようになりました。

撮影: Mark Shaw

ケネディ図書館／博物館について

ケネディ図書館／博物館はボストンで最も人気の高い観光スポットの一つで、これまでに世界各地から500万人以上の来館者をお迎えしています。

★

ジョンF. ケネディ図書館／博物館の財務基盤は、官民の協力体制の見本となっています。連邦基金や入館料、売店、会議施設の利用、何千もの個人および法人の善意で図書館の目的達成のために資金や労力などが寄せられ、図書館はアメリカ国民によって支えられております。

★

当図書館の調査研究施設は、年間2,100人を超える研究者が利用しており、大統領図書館の中でも利用者数の非常に多い施設です。図書館が収蔵する文書は、ジョン・フィッツジェラルド・ケネディに関する個人的文書、議会、大統領としての文書類が840万ページに及びます。また、ロバートF. ケネディを始めとする、ケネディ政権あるいは20世紀半ばのアメリカ史に関連した300人を超える人々に関する文書も収蔵しています。アーネスト・ヘミングウェイ(Ernest Hemingway)のコレクションは、ノーベル賞受賞者の書いた文書や手紙の95%に及び、これもケネディ図書館の文書庫に収蔵されています。これらの文書以外にも、200,000枚の写真と7,000時間の音声録音、70,000巻の印刷物、そして、800万フィートの映画フィルムが収蔵されています。

★

ケネディ図書館は、幅広い地域プログラムや教育プログラムを通じて、アメリカの政治、歴史と文化、行政のプロセスや公共業務の重要性についてより深い理解と感謝の気持ちを育成することを目的としています。年間平均4万人の人々が当図書館の教育・地域プログラムに参加しています。

★

再び当図書館をご訪問いただき、当施設で開催される一般向けイベントやフォーラムにご参加ください。「ケネディ図書館友の会」の会員になると、新しい世代にケネディの歴史を伝える試みに常時参加できますので、係員にお尋ねください。

★

ケネディ大統領の言葉にあるように、「過去を祝福して未来を呼び起こす」のです。本日のご来館により、当時の歴史や政治について新しい視点を得、ケネディ大統領の、一人の行動は何かを変えることができるのだから、皆やってみるべきだという考え方にインスピレーションを得られたのであれば幸いです。

JOHN F. KENNEDY

図書館／博物館

Columbia Point, Boston, Massachusetts 02125
1.877.616.4599 • http://www.jfklibrary.org

JOHN F. KENNEDY

図書館／博物館

ジョンF.ケネディ図書館／博物館

★ 映画でケネディを知る

上映時間までお待ちの間は、フォト・ギャラリーでジョン・フィッツジェラルド・ケネディ(John Fitzgerald Kennedy)の子供時代からの写真をお楽しみください。ロビーの窓からは、ケネディが日頃大切にし、ケープ・コッドの自宅から帆走してきたウィアナ・シニアのスループ型ヨット「ヴィクチャー」をご覧いただけます。この全長26フィートの帆船は、ケネディの15歳の誕生祝に両親から贈られたものです。冬季は「ヴィクチャー」をケープ・コッドのクロスビー・ヨット・ヤード(Crosby Yacht Yard)に保管しますが、これは1932年に「ヴィクチャー」が造船されたと同じヨット・ヤードです。

メインシアターが2つあり、アカデミー賞を受賞した映画監督ピーター・デービス(Peter Davis)の製作による18分間の映画を上映しております。ケネディの子供の頃、学生時代、戦争中魚雷艦PT109の乗員だった頃、議会での日々、そして上院議員時代などが、往時の映画として残されています。1960年にロスアンゼルスで開催された民主党全国大会において、投票により大統領候補に指名された場面が映画の最後を飾っています。

★1. 大会の様子

劇場から出るとロスアンゼルス大会の模様が展示してあり、1960年7月13日にマサチューセッツ州出身の上院議員ジョンF.ケネディが、所属政党により米国第35代大統領候補として指名された時の様子を鮮明に表わしています。

★2. 1960年度の遊説

電気器具や雑貨屋などの店が立ち並び、1960年代の典型的なアメリカの商店街の様子が伺えます。ニュース映画には当時のテレビコマーシャルも入っており、遊説中のジョンF.ケネディ上院議員とリチャードM.ニクソン(Richard M. Nixon)副大統領と行動を共にすることができます。

★3. 選挙事務所

商店の一階を利用した選挙事務所を再現した展示コーナーには、写真、遊説日程、地図、ケネディ家の人々や、選挙運動の主要人物、そして民間ボランティアの人々が協力していたことを書いたメモなど、ケネディ／ジョンソンの選挙運動を記念する品々が並んでいます。

★4. ケネディ対ニクソンの討論会

シカゴのテレビ局のスタジオを再現したコーナーでは、1960年9月26日に実施されたケネディ対ニクソンの討論会の一部をご覧ください。合衆国の歴史上初めて、大統領候補の討論会がテレビ放映されました。このコーナーに展示されている音声制御盤とテレビカメラは、実際にCBS系のWBBMテレビが1960年の放映の時に使用したものです。

★5. 選挙の結果

投票日1960年11月8日の夜に、ニュースキャスターのウォルター・クロンカイトが全国の投票結果の分析を放送したCBSニュース本社の再現コーナーでは、合衆国の歴史の中でも比較的新しい大統領選挙の劇的な経過を体験することができます。ジョンF.ケネディ自身も含めたほとんどのアメリカ人は、最終結果を知らないまま就寝しました。合衆国の地図に各州の投票結果を表わしています。

★6. 大統領就任式

1961年1月20日、ジョンF.ケネディは43歳にして、アメリカ史上最年少そして初のカトリック教徒として大統領に就任しました。オーブンシアターの席で、ケネディ大統領の就任演説をカラーでご覧ください。この展示コーナーには、19世紀にアイルランドからアメリカに移住したフィッツジェラルド家の聖書も展示してあります。ケネディ大統領が就任式で宣誓した時には、この聖書に手を載せて宣誓しました。

★7. ホワイトハウスの回廊

就任式の展示を過ぎると、印章や旗など大統領のシンボルを展示した入り口を通り抜けて、ジョンF.ケネディと共にホワイトハウスに入ります。ホワイトハウスのインテリアを思わせる柱廊に沿って、ホワイトハウス時代の写真、世界各国の首長からケネディ大統領とその夫人に寄贈された贈り物、大統領とその家族の個人的な記念の品などが展示してあります。

★8. 報告室

ケネディ大統領は、生放送でリハーサルなしの全国テレビ放映による記者会見を行った最初の大統領でした。数あるケネディの記者会見から選んで、ホワイトハウスのファイル内の文書を閲覧することができます。これらのファイルは、冷戦から、ベルリンと東南アジア、経済、教育、医療、機会均等など、様々な主題を扱ったものです。

★9. 平和部隊

ケネディ大統領は、第三世界の国々に居住してその地の人々の生活水準を向上させるためのアメリカ人ボランティアを募り、1961年3月1日に平和部隊を設立しました。ボランティア活動の写真、初期の平和部隊の教育訓練用教材、募集宣伝用の映画や、派遣先の国々からの贈り物などが、平和部隊の体験を物語っています。

★10. 文書庫からの展示

合衆国の歴史を知る上で、文書は欠くことのできないよりどころです。このコーナーの展示は、ジョンF.ケネディと大統領という職務に関わりのある特定の出来事や問題点、人々を中心に、ケネディ図書館の文書庫から選んで展示を変えています。

★11. キューバ危機

この劇場で上映している映画は、冷戦の最も危険な瞬間、核兵器使用に最も近づいた時を報道しており、キューバ危機として知られる1962年10月の出来事についてケネディ大統領自身が語っています。

★12. 宇宙開発プロジェクト

1960年にケネディは、アメリカが10年以内に人間を月に着陸させると誓約しました。ケネディ政権下に合衆国の宇宙開発プロジェクトが進んだ様子を、ジョン・グレン大佐によるアメリカ初の軌道宇宙飛行を中心に展示しています。展示物の中には、アメリカの宇宙開発の必要性と進捗についてケネディ大統領とジョンソン副大統領の間で交されたメモや、ジョン・グレンの乗った宇宙カプセル、フレンドシップ7号とブースタ・ロケットの縮小モデル、グレン大佐の宇宙服の複製などがあります。

★13. 儀式と各州の催し

ケネディ大統領夫妻は、儀式と各州の催しに革新の精神を取り入れました。国内および国外の社交的あるいは外交的な機会を利用して、国家の価値を表現したり、アメリカの歴史、文化、達成したことがらについて祝ったり、国民の生活の中で芸術が果たす役割を向上させたりしたのです。

この部屋の展示は定期的に変えており、ケネディの大統領としての役割というテーマを表わしています。

★14. 法務長官執務室

司法省内のロバートF.ケネディ(Robert F. Kennedy)法務長官の執務室を模したこの展示を見ると、大統領の弟が国の最高法務官として、また、ケネディ大統領の主要な相談役、外交代表、そして最も親しい友として、他に例のない役割を果たしていることが分かります。

★15. 大統領執務室

ケネディ大統領は、大統領執務室からテレビの全国放映を通じて合衆国国民に対し定期的にコミュニケーションを取った初のアメリカ人指導者です。この展示には、アラバマ大学の統合と公民権法の完全成立の必要性を全国民に説いた1963年6月11日の演説に至るまでの出来事を記録した短いビデオが含まれています。

家具調度類は、執務室でケネディ大統領が使っていたデスクチェアとロッキングチェア、執務机の複製(実物はホワイトハウスの収蔵品)、写真、記念の品など個人的に机の中に収納していたもの、地球儀、船の模型他、執務室に飾られていた品々などがあります。

★16. 大統領婦人

ジャクリーン・ブビエ・ケネディ大統領婦人の功績や、貢献した内容がここに展示されており、大統領夫人の優雅な人柄のみならず、成し遂げた多くのことをも表わしています。最も顕著な功績は史跡の保護と芸術の奨励でしょう。ケネディ夫人の書いた文書や作成した芸術作品、ケネディ政権下のイベントや旅行などの折に着たホワイトハウスのワードローブからの衣服などが中心となっています。

これ以外にもジャクリーン・ブビエがジョンF.ケネディに出会う前にワシントンタイムス・ヘラルド(*Washington Times-Herald*)で取材に使っていたカメラが展示されています。1962年のホワイトハウスのツアーはテレビ放映された有名なイベントですが、このツアーでケネディ夫人はエミー賞を受賞しました。美しく装飾を施したホワイトハウスの大統領夫人用更衣室のドア一対は、夫人が最も大切にしていたものの一つです。エジプトの大統領、ガマル・アブデル・ナセルから贈られたBC2400年のエジプトの彫刻も展示されています。

★17. ケネディ家の人々

家族の写真と記念の品々を見れば、アイルランドからボストンに移住した大統領の3代にわたる家系をたどることができます。ビデオテープの中には1963年に出身地の州を訪問した時の報道もあれば、家族と友に静かな時を過ごしている様子を映したホームビデオもあります。ケネディ大統領の海軍服や、魚雷艦PT109の艦旗、それと、第二次世界大戦中に南太平洋でPT109が撃沈された時にケネディが椰子の殻に救助を求める言葉を彫り付けたことは有名ですが、その椰子の殻も展示されています。

★18. 知恵遅れ

知恵遅れの問題について世論の第一線に出し、公の方針の改革を行う上で、大統領とその家族は主要な役割を果たしました。この展示では大統領と妹のユニス他、大統領の家族の活動を表わしています。

★19. 暗殺

暗い回廊に入ると、1963年11月22日のケネディ大統領暗殺をアメリカ人が知った時の様子を体験できます。ウオルター・クロンカイトによる悲報と、世界が見守る中で進められたケネディ大統領の葬儀の模様がビデオで流れています。

★20. 遺産

博物館見学の最後は遺産の展示です。ここでは、世界各国の政府がいかに故ケネディ大統領を称えたかがわかります。ロバートF.ケネディとエドワードM.ケネディの一生と業績の展示、1964年の公民権法成立までの経過を表わす文書、月に人間を着陸させると誓ったケネディ大統領の成功を思い起こさせる30億年前の月の石。ベルリンの壁の巨大な一片は、「私はベルリン出身です。(Ich bin ein Berliner.)」と言ったケネディ大統領の有名な言葉を今も記憶しており、ケネディが追い求めていた冷戦の終結を象徴しています。

この展示は、ジョン・ケネディが若者達に影響を与え、政治家や公務員になるきっかけとなったことを表わしています。ビル・クリントン(Bill Clinton)大統領は、1963年に10代だった自分がケネディのホワイトハウスを見学したことが、自分の人生に大きな影響を与え、30数年後には国家に影響を与えたのだと語りました。ここにあるコンピュータを使って、ケネディ大統領の一生と政権、ケネディ図書館の収蔵書籍、博物館の収蔵物について、さらに詳しくお調べください。

★21.「プロファイル・イン・コーレッジ賞」

博物館を出ると、ボストン港を見下ろすガラス張りのパビリオンになっており、ここは回想と着想のために創られた空間です。パビリオンには、ジョンF.ケネディの「プロファイル・イン・コーレッジ賞(PROFILE IN COURAGE AWARD)」が展示されています。これはケネディ大統領が同じ題名の著書に書いたような政治上の勇気を体現した人に、ケネディ図書館財団が毎年授与している賞です。

ジョンF.ケネディ図書館／博物館に
ご来館ありがとうございます。上の階にございます
博物館の売店とカフェにも是非お立ち寄りください。

JOHN F. KENNEDY
図書館／博物館